





二番目には、物は叩いたり、痛めつけたりしてはなりません。ある、慈悲深き言者ムハンマドはに烙印を付けられた家畜の横を通りかかり、こう言いました：「物のに烙印を押ししたり、そのを殴ったりする者を私がったことを知らなかったのか？ [B]

また言者ムハンマドは彼の妻にし、言うことをかないラクダにはしくるようとアドバイスしました。 [4]

また、のために物同士をわせることも、言者によって禁じられています。

三番目に、イスラムは物やを、射などのために的として使用することを禁じています。言者ムハンマドの教友の一人イブンウマルは、人々が雌を的にして弓の射的のをしているのをて、こう言いました：

??

また言者ムハンマドは、こうも言いました：

??  
??

生きたハトの射的は以前オリンピック技の一つでしたし、今日に至るまで多くの所で可されています。

四番目に、イスラムはを母からさせることを可していません。

五番目に、正当な理由もなく物の耳や尻尾やその他の身体器官を切断することは、禁じられています。

六番目に、育している物が病に罹ったら、切な置を施さなければなりません。

ムスリム（イスラム教徒）は、物にして定められたこれらの法と定を通し、他の生物を好きなようにったり虐待したりすべきではない、という敬意の念と理解をいます。そして物もまた、イスラムの正と慈悲がこの地球上に居住する全ての存在の要求をたすということをするべく、人同にたされるべき利を有しているのです。

---

## Footnotes:

[1] サヒフアル=ブハリ の 承。

[2] 同上。

[3] アブ ダウドとムスリム の 承。

[4] ムスリムの 承。

[5] アブ ダウドとアッ=ティルミズィ の 承。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/185>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。